

宇和島出身の精神科医によるカバンからわかるあなたの深層心理？！

カバン屋さんは蜜の味？

自分に見合った
カバンはないのです。

——そんなこと、
わかっているのに
探すのです。

私は「カバン病」を
患っています



鞆カバン・かばん心理学

カバンは投影された
その人の「こころ」を表して
います。

あなたは今日、どの
バッグを持って出かけますか？

誰もが「なるほど！」と
気づかされる、カバンから
分析する深層心理。

中山 和彦 著

東京慈恵会医科大学精神医学講座
主任教授

四六判/並製/240頁/二色刷り

ISBN978-4-88407-647-4

定価 1,575 円(本体 1,500 円+税5%)

⊕ 「鞆心理学」主要目次 ⊕

はじめに この本を正しく読むために

第Ⅰ章 まずは、実例を紹介します

コア・バッグ / トートバッグ / アタッシュケース / 迷いのバッグ / こぶくるバッグ / スリーウェイ・バッグ / リュックサック /
ずだぶくる / キャリーバッグ / 紙袋 / プラスティックバッグ(エコバッグ) / ツルツルバッグ / プリーフェース型バッグ ほか

第Ⅱ章 カバンのルーツ

頭陀袋(ずだぶくる)と赤胴鈴之助 / 振り分け荷物と杓子(しゃくし) / 飛脚が走る

第Ⅲ章 カバン心理学者になりましょう

男と女のカバンとバッグ / 硬いカバンとやわらかいバッグ

第Ⅳ章 カバン心理学からカバン学へー「カバン病」を通して社会をみるー

カバンの社会的位置づけと「カバン病」 / カバンの危機 / カバンの意義

第Ⅴ章 こころの調子で選ぶカバンとバッグー「カバン心理学」で「カバン病」を治療するー

「コア・バッグ」には細胞体(質)がありません / 個性が邪魔する「トートバッグ」 / 複数の鞆は「こころのメタボ(肥満)」ほか

第Ⅵ章 カバン病の克服に向けて

私のカバン病 1) 急性期 2) 慢性期 3) 回復期 4) 再発期 5) カバン病とむきあう

実録・今、まさにカバン病の病魔に悩まされている著者より

●コラム1 宇和島と牛鬼 ●コラム2 究極のカバン

第Ⅶ章 (専門家に向けて) ディープなカバン学ー成長(不安)とともにカバンと出会う ライフサイクルとカバン

人はなぜ、「その」カバンを持つのか？ 多数イラストとともに、心理を徹底分析

株式
会社

先端医学社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-17-8 KDX浜町ビル

TEL 03-3667-5656(代)/FAX 03-3667-5657

http://www.sentan.com